

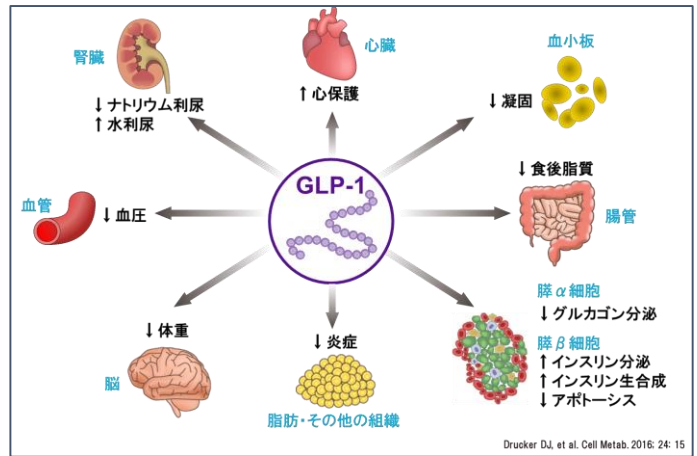
## インクレチンとは

- 膵β細胞のインスリン分泌促進に關与する消化管ホルモン
- 栄養素の摂取に伴い消化管から分泌される
- GLP-1とGIPの2種類
- インクレチン関連薬: DPP4阻害薬 GLP-1受容体作動薬

血糖が高い時にインスリン分泌を促進する



## GLP-1は全身臓器に良い効果がある



## GLP-1受容体作動薬の特徴

### 強み

- ①血糖を下げる力は強い。
- ②単独で低血糖が起こりにくい
- ③体重減少が期待できる。
- ④心臓や腎臓への望ましい影響

### 注意すること

- ①インスリンが枯渇している場合は使用しない(禁忌)
- ②消化器症状: 嘔気、腹部膨満。

## えらべる! GLP-1受容体作動薬

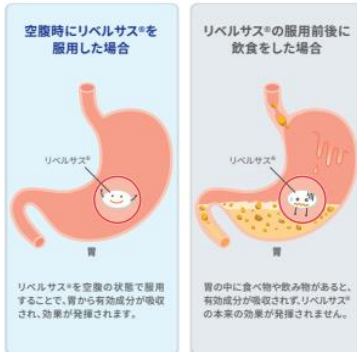
## 経口 セマグルチド (商品名リベルサス)

起床時内服 用量調整可能



### リベルサス®

リベルサス®はGLP-1と似た作用を持ち、血糖値が高いときにすい臓からインスリンを出すよう働きかけ、血糖値を下げます。リベルサス®の効果を発揮するためには、服用前後に胃の中を空っぽにしておくことが大切です。



### 1日1回 注射



### 週1回 注射



## 飲み方に注意!

リベルサス®の効果を発揮させるためには正しい服用と保管が大切です

### リベルサス®の服用方法



### 服用時の注意点



朝食前に  
120ml  
以下の水  
で服用

服用後30  
分は飲食  
×

シートは  
切らない  
シートから  
出さない

### 1日1回注射 インスリン混合製剤



あなたの診療メモ 主治医に確認

インスリン分泌は残っている?  
希望は、注射?内服?  
朝食前に少し時間の余裕がある?  
週1回くらいなら、注射の方がよい?